



# 消防団員と消防署員ってどう違うんで

消防団は、災害が発生した時には消防職員とともに災害活動を行い、また地域の防災行や応急救護指導を行うなど、日夜、都民の皆さんの安心・安全を守っています。それでは、



18歳以上の誰もが入団できる  
地域防災のリーダー!!

## 消防団の役割

- 平常時**
- 火災から住民を守るための火災予防や広報活動
  - 地域の防災行動力を高めるための初期消火や応急救護などの指導
  - 地域の祭りなどの警戒
- 災害時**
- 消防署と連携した消火活動
  - 住民の救助、救護活動や避難誘導
  - 逃げ遅れ者等の情報収集
  - 現場での広報及び鎮火後の警戒活動

## 消防団



いつもは美容室の店長をしています。

- 会社員・自営業・学生・主婦など本来の仕事や学業を持ちながら消防団員として活動をしています。
- 消防団員は、災害活動力を高めるため消火訓練や救助、応急救護訓練を行っています。



仕事

- 消防団員は公務員です。ただし、非常勤であるため特別職の地方公務員となります。
- 年間一定の金額が報酬として支給され、災害や訓練に出場した場合には、手当が支給されます。(支給額等は階級・区市町村で異なります)
- 入団条件: 18歳以上の健康な人で、その地域に居住または、勤務している人。



身分・処遇

- 活動に必要な活動服や活動靴などが給貸与されます。制服や活動服は、それぞれの区市町村で定められています。(東京23区は統一)



防火服



制服



活動服

制服・給貸与品

- 組織: 98消防団(東京都)
- 装備: 消防団が効果的な災害活動を行うため、消防団本部や分団施設、可搬ポンプなどの資機材、防火衣などの装備を整備しています。



分団本部施設



ポンプ車



可搬ポンプ



携帯型救助器具



チェーンソー

組織・装備



# 東京の消防団は特別区と多摩・島しょ地区では違

消防団の装備や制服・処遇など各市町村で異なるものもあります。災害活動や地域防災力向上のための地域住民への防災指導など基本的な活動は変わりません。



日野市消防団



羽村市消防団



調布市消防団



武蔵野市消防団



日の出町消防団



昭島市消防団

特別区(23区)		多摩・島しょ
16,000人	人数(定員)	約10,000人
58消防団	団数	40消防団
ポンプ車等...0台 ポンプ積載車...186台 可搬ポンプ...990台 その他の車両...0台	装備	ポンプ車等...333台 ポンプ積載車...210台 可搬ポンプ...460台 その他の車両...46台
23区各消防署	事務担当	各市町村
統一 防火衣...緑+紺 ヘルメット...緑	制服・防火服 等の給貸与品	各市町村で決めている 様々な仕様